

令和6年度



学校だより

No. 6

<https://www.ota-school.ed.jp/minamirokugou-es/>

令和6年 9月 2日

大田区立南六郷小学校

校長 小沼 一実

「探究心」を持ち続けること

校長 小沼 一実

2学期が始まりました。南六小のこどもたち全員が良いスタートを迎えられるように、「夏休みの自由研究が、世界的発見へ〜ニホンオオカミの論文を書いた小学生の探究心」という記事を紹介しします。ニホンオオカミは20世紀初頭に絶滅したと考えられており、剥製標本は世界で5体しか確認されていません。今回発見された標本は6体目で、ずっと国立科学博物館(以下、科博と表記)の片隅に保管されていましたが、当時小学校4年生の女の子によって発見されました。その女の子は科博の見学ツアーに参加した際、ニホンオオカミの特徴を備えた剥製標本に気付いて問い合わせ、国会図書館や国立博物館資料館にも足を運んだりしながら探究を進めたそうです。そして「これはニホンオオカミの剥製だと思う」と自分なりの結論を出して70ページ以上もある自由研究作品にまとめ、コンクールで文部科学大臣賞を受賞しました。これだけでも素晴らしいのですが、これを読んだ科博の主幹研究者が執筆の話を持ちかけ、女の子は2人の研究者と協力しながら論文を共同執筆しました。そしてこの執筆中に、この剥製が1888年に上野動物園に来園した岩手県産のニホンオオカミであることが確認されたそうです。論文の完成後に研究主幹は筆頭著者である女の子を、「(科学の世界で)論文の筆頭著者は研究に対して一番貢献度が高い人で、中学生で筆頭著者の論文を出せたのは立派なことだ。」と話しています。この女の子がすごいのは、疑問をそのままにせずきちんと行動に移し、自分が納得できるまで調べ続けているところです。途中で諦めていたら、この世紀の大発見は生まれていませんでした。私は、これが本当の「探究心」ではないかと思います。ぜひ、2学期からの生活に取り入れてほしいと願っています。

【お知らせ】

南六郷小学校では、学習情報の共有を深め、業務の効率化を図るため、10月より「学校だより」と「学年だより」を統合して、全学年を同じ紙面で読めるようにします。御理解と御協力をお願いいたします。

わくわくサマースクール



9月の予定

生活目標：チャイムの合図や時刻を守りましょう。
保健目標：規則正しい生活をしましょう。
給食目標：食後は休養をとりましょう。
安全目標：登下校の安全に気を付けましょう。

日	曜	予 定	放
1	日		
2	月	始業式 午前授業(給食なし)	
3	火	午前授業 給食開始 計測(6) SC	
4	水	理科博士 夏休み作品展 計測(5)	
5	木	計測(4) B時程 伊豆高原移動教室説明会	★
6	金	計測(3) 補習 水泳指導終 金曜日6時間授業開始(3)	★
7	土		
8	日		
9	月	全校朝会 計測(2) 委員会 月曜日5時間授業開始(1)	
10	火	火曜日6時間授業開始(2) 計測(1) SC	★
11	水	午前授業	
12	木	なかよしタイム・清掃	★
13	金	安全指導 食育指導 補習	★
14	土	土曜授業4時間 引き渡し訓練 道徳授業地区公開講座(学校公開) 夏休み作品展終	
15	日	おやじの会防災訓練(1日目)	
16	月	敬老の日 おやじの会防災訓練(2日目)	
17	火	放送朝会 美しい日本語教室(6) SC	★
18	水	児童集会	
19	木	読み聞かせ(5・6)	★
20	金	補習	★
21	土		
22	日	秋分の日	
23	月	振替休日	
24	火	放送朝会 SC	★
25	水	図書委員集会 午前授業(1・2・3・4・6) 校内研究授業(5年生のみ5校時)	
26	木		★
27	金	補習	★
28	土		
29	日		
30	月	全校朝会 クラブ	★

(数字) …該当学年 SC…スクールカウンセラー来校日 ★…放課後遊びあり

授業改善推進プランについて

研究主任

大田区では、毎年4月に4年生以上の学年で、学習効果測定を行っています。これは、前学年の学習内容がどれだけ習得できているかを測定するものです。学習効果測定の結果は、すでに返却をしています。今年度の結果を通して、児童一人一人が自分のよさに気付いたり、苦手な学習を復習したりするためのよいきっかけにしていいただければと思います。

今年度も、各教科において目標値が下回っているものが見られます。学校では、さらなる学力向上を図るために、4教科以外の教科についても今年度も授業改善の計画を立て、全教職員で課題や改善策の共有を図っています。これらの共有した内容は、2学期以降の授業の教科において、取組を行っていきます。詳しい内容はホームページに掲載しますので、ぜひご確認いただき、家庭での学習にも生かしていただけるとありがたいです。ご協力よろしくお願いいたします。



異学年交流について

特別活動部

本校では、こどもたちの社会性を育むため、異学年との交流を深める活動を大切にしています。

全校児童を12班に分けて行う「なかよし班活動」では、1学期の活動として、登校時に並んで挨拶をする「なかよし班あいさつ運動」や、休み時間にみんなで遊ぶ「なかよしタイム」、班ごとに協力して校内や学校周辺の地域を綺麗にする「なかよし班清掃」を行いました。

6年生は、全体の企画や進行を担当し、低学年の子でも理解して楽しめるように遊びの内容や説明を工夫したり、掃除や挨拶の仕方を分かりやすく教えたりする中で、最高学年としての責任を果たすことの大切さを学んでいます。そのような姿を見た4・5年生たちもまた、低学年の友達に優しく声をかける姿が見られました。

11月には「なかよし班土手遊び」があります。遊ぶ場所や種類を広げる中で、積極的に声をかけ合ったり、自分の役割を見出したりして、楽しんで活動してほしいです。活動の様子は、学校ホームページに載せていますので、ご覧ください。



心の教育・特別の教科 道徳

道徳部

本校では、教育目標である「やさしい子」の育成を目指し、「特別の教科 道徳」の授業を要に、学校教育全体で心の教育に取り組んでいます。

本校では、今年度も9月14日（土）に「道徳授業地区公開講座」を実施します。これは、家庭・学校・地域社会が一体となった道徳教育を推進するためのものであり、道徳の授業の質を高め、道徳の時間の活性化を図ることを目的としています。

今年度の道徳授業地区公開講座では、大田区全体で「命の大切さ」を区の重点項目とし「生命尊重」をテーマに実施することになりました。講演会では、講師に元全国小学校道徳研究会会長の荻原武雄先生をお招きし、『『こどもの心を育てるために』～生命尊重～』と題してお話をいただきます。道徳教育に関する様々な本の執筆もしている有名な先生ですので、この機会に是非ご参加ください。



当日は、1・2校時に各学級でも「生命尊重」をテーマとした道徳の授業を公開します。

こどもたちの心の教育について考えを深めていただければと思います。